

# いやさか通信

(※「いやさか」とは、「<sup>さか</sup>栄える」という意味を持つ「<sup>いやさか</sup>弥栄」を平仮名で表記したものです)

年齢	R3.10末(前月比)
0歳～14歳	474人(+2)
15歳～64歳	2,337人(-2)
65歳～	1,876人(-3)
合計	4,687人(-3)



たくさんとれました！



交流会の様子

**溝谷区 異世代交流会**  
 11月20日、溝谷福祉委員会「ひまわりクラブ」の主催により、溝谷区公民館で異世代交流会が行われ、子どもからお年寄りまで、地域の皆さんが参加し賑わいました。  
 今年度は「サロン祭り」と題し、遊びコーナーやバザー、カレーやばら寿司等のテイクアウト販売が行われました。  
 スタッフの方は「早くコロナが収まって、こういった行事をたくさん行いたい」と話していました。



区外からも多くの人に参加しました

**地域おこし協力隊の活動日記①**  
 地域おこし協力隊の平岡です。11月21日、吉澤区の収穫祭に初めて参加しました。今回、私はスイーツコーナーのお手伝いをさせていただきました。11月21日、吉澤区の収穫祭に初めて参加しました。今回、私はスイーツコーナーのお手伝いをさせていただきました。だきましたが、スタッフの皆さんの手際よい段取りのおかげで、てんやわんやになることもなく、とても楽しかったです。「おばあちゃんにみかんを買ってあげる」と話していた男の子の姿がとても印象的でした。

**水辺公園にイルミネーション**  
 ウィンズやさか野の皆さんにより、花や流れ星等をモチーフとしたイルミネーションが設置されています。



点灯は来年の3月中旬まで

## 弥栄町での地域活動紹介コーナー Vol.6



こんにちは！里の公共員の福田です。今回は弥栄町芋野区で活動する芋野郷赤米保存会さんのご紹介です！

芋野郷赤米保存会さんは弥栄町芋野区に栽培の歴史を持つ赤米(古代米)の生産・商品化・地域や子ども達への伝承活動を行なっておられます。また、古代米の生産が地域の方のなりわいとなるよう、地域に活力を与えられるよう、日々活動をしています。私もなりわいづくりのサポートとして広報活動や商品開発のサポートをさせて頂いています。

代表 藤村政良さん「郷土史家の故 芦田行雄さんが昭和50年頃から尽力し、再び赤米(古代米)を弥栄町で栽培する運びとなり、その活動を引き継いで以降、古代米の種籾を絶やさぬよう地域の有志メンバーで活動しています。今年も古代米の商品が出荷されています。是非

手にとって頂き、弥栄町の歴史のロマンを感じて頂けますと嬉しいです」

芋野郷赤米保存会さんの商品は先日ご紹介しました里の公共員 福田の拠点 LINKU(弥栄町黒部3120番地)でもお買い求め頂けます。玄米や米粉商品は12月頃から店頭に出る予定です。

地域の資源を住民皆で今後も大切に伝えていけたら良いですね。



古代米の玄米と米粉



古代米のドライフラワー

里の公共員 福田へのご連絡はこちらまで ➡ [【tango.yasaka.sato@gmail.com】](mailto:tango.yasaka.sato@gmail.com)